

# NEWS RELEASE

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

## キヤノンマーケティングジャパンがプロダクション事業を強化 業務用高速連帳プリンター“Océ ColorStream 3000 Z シリーズ”を発売

キヤノンマーケティングジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：川崎正己、以下キヤノン MJ）は、オセ社（Océ N.V.、本社：オランダ フェンロー市、CEO：Anton Schaaf、以下オセ）製の業務用高速連帳プリンター“Océ ColorStream 3000 Z シリーズ”を2014年4月より発売します。これにより、データプリントサービス（DPS）市場および商業印刷市場向けの製品ラインアップを拡充し、プロダクション事業を強化します。



Océ ColorStream 3000 Z シリーズ

キヤノン MJ グループは、2011年より開始した5カ年計画「長期経営構想フェーズII」の多角化戦略において商業印刷事業の強化を掲げ、2015年に同事業で連結売上高500億円を目指しています。2010年3月にオセをキヤノングループに迎え入れ、製品面での強力な補完関係を築く一方、2012年5月には昭和情報機器株式会社がグループ入りし、販売・サポート面で連携を強化してきました。

このたび、データプリントサービス市場と商業印刷市場における多様なニーズに対応するため、国内マーケット向けに特別に開発したインクジェット方式の業務用高速連帳プリンター“Océ ColorStream 3000 Z シリーズ”を市場投入します。

新製品“Océ ColorStream 3000 Z シリーズ”は、請求書やダイレクトメール（DM）、トランスプロモなどの製作で使用されているZ紙に、インクジェット方式の高速連帳プリンターとして世界で初めて対応しました<sup>\*</sup>。従来のデータプリントサービス市場では、電子写真方式の高速連帳プリンターであらかじめ印刷されたプレプリント用紙にモノクロで追い刷りをしていましたが、今回の新製品により白紙用紙にフォームとデータをオーバーレイ化しカラーで直接印刷することができます。

また、Z紙とロール紙の同時給紙やモノクロからカラー、片面から両面、毎分48メートルから100メートルなど、印刷業務のボリュームや内容に合わせて設備ユニットやシステムを拡張することができます。例えば、データプリントサービス業で書籍やカタログ、チラシなどの商業印刷物を受注した場合でも商業印刷市場向けにシステムを拡張できます。

さらに、商業印刷市場で求められる多品種少量、工場の自動化、後加工機との連携などのニーズに対応可能で、最初からRtoR（ロール紙の給排紙）構成の設備ユニットを導入し、高画質なフルカラーインクジェットプリンターとして使用することもできます。

このほか、紙カード保険証やシール紙、タック紙などの多品種少量印刷に対応した、モノクロ電子写真方式の高速連帳プリンター“Océ VarioStream 7170/7110”を同時発売します。

キヤノン MJ は、今後オセの製品ラインアップを順次国内市場に投入する計画で、業務用高速連帳プリンターの国内市場において3割以上のシェア獲得を目指します。

製品名	価格	発売日
Océ ColorStream 3700 Z/3500 Z/3200 Z	オープン価格	2014年4月予定
Océ VarioStream 7170/7110		

※インクジェット方式の高速連帳プリンターにおいて。2013年10月2日現在。

- 
- **報道関係者のお問い合わせ先** : キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
広報部広報第一グループ 03-6719-9093(直通)
  - **一般の方のお問い合わせ先** : キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
プロダクションシステム企画第一課 03-6719-9642(直通)
  - **キヤノン 高速・連帳プリンター ホームページ** : [canon.jp/oce](http://canon.jp/oce)
  - **報道関係者用ホームページ** : [canon.jp/e-pr](http://canon.jp/e-pr)
- 

## <プロダクション印刷機の国内市場動向>

プロダクション印刷機の国内市場規模は現在約4000億円で、早ければ約5年、遅くとも約10年でデジタル化が急速に進み、ハイエンドからミドルレンジ、ライトレンジを含め約1兆円を超えることが予測されています。マーケットは主に企業内で大量印刷する「集中印刷(CRD)と帳票印刷」、印刷をアウトソース・外注する「データプリントサービス(DPS)と商業印刷」の4つに分類され、「CRD、帳票印刷」と「DPS、商業印刷」の市場規模の割合を半々と見てています。

高画質化やカラー化、後加工連携、付加価値提案などのデジタル印刷シフトが加速し、なかでもアウトソース・外注分野である「DPS、商業印刷」のマーケット規模は年率102～110%と大きな伸びが見込まれています。(キヤノン MJ調べ)

## < Océ ColorStream 3000 Z シリーズの主な特長>

### 1. 豊富な実績に基づいて開発された高速連帳インクジェットプリンター

- ・ ColorStream 3000シリーズで定評のある DigiDot テクノロジーにより、業界トップクラスの柔軟性と優れた印刷品質を実現。マルチレベル・ドロップ・モジュレーションにより、印刷解像度は1200dpi相当を達成。
- ・ 最大印刷幅は21.25インチ(540mm)。印刷速度別に毎分48m、75m、100mの3機種を用意し、最速で毎分1,350ページ(A4両面)で印刷可能。
- ・ モノクロから4色フルカラーへ、MICR を含む最大6色まで拡張可能。
- ・ 業務量に応じて、48mから75m、100mへと速度アップが可能。
- ・ 片面から両面仕様へ拡張可能。また、両面時の設置はL型も選択できるため、繁忙時に片面仕様で2台使用することも可能。
- ・ RtoR(ロール紙の給排紙)構成の設備ユニットを増設し、Z紙とロール紙の同時給紙を実現。

### 2. Océ DigiDot イメージングテクノロジー

- ・ オセ製インクジェットプリンターと共にした、業界で最も信頼性の高いプリントヘッドを搭載し、Océ DigiDot ピエゾ式ドロップオンデマンド・テクノロジーを採用。
- ・ 吐出インク滴のサイズを変更することでインク消費量を効率良く制御しながら、細部は鮮明に、ハーフトーンはスムーズに表現。インクは水性顔料もしくは水性染料を使用可能。

### 3. 省スペース、軽量設計

- ・本体の奥行き 1.4 メートルという、モノクロ電子写真方式の高速連帳プリンターと同程度の省スペース、軽量設計を実現しており、オフィスビル内の居室などさまざまな環境下で設置可能。

### 4. 世界初<sup>※</sup>、Z 紙に対応

- ・インクジェット方式の高速連帳プリンターとして世界で初めて Z 紙に対応<sup>※</sup>。折り目の入った連帳 Z 紙や糊付けを行う圧着紙(インクジェット用)など、特殊メディアに印刷可能。

※ インクジェット方式の高速連帳プリンターにおいて。2013年10月2日現在。

### 5. 既存資産を統合できるワークフロー

- ・SRA MP コントローラーにより、オフラインで高速 RIP を実現する高性能ブレードサーバーを採用。
- ・世界で 1800 社、3000 サーバーの導入実績がある統合印刷ワークフロー「Océ PRISMA Production」に対応。「Océ PRISMA Production 5.0」には SSDS モジュールを搭載し、昭和情報機器株式会社の漢字プリンター SX シリーズのデータ出力に対応。

### < Océ VarioStream 7170/7110 の主な特長 >



Océ VarioStream 7170

#### 1. 多品種少量印刷に対応したモノクロ連帳プリンター

- ・印刷解像度は 600×600dpi を実現。
- ・最大印刷幅は 17 インチ (432mm)。印刷速度は “VarioStream 7170” が毎分 172 ページ (A4)、“VarioStream 7110” が毎分 108 ページ (A4)。
- ・非接触フラッシュ定着方式により、標準用紙以外のシール紙やラベル紙、薄いプラスチックカード、圧着紙などに対応。
- ・用紙のオートローディング機構により、小ロット時の頻繁な用紙の付け替えが容易。
- ・直感的に操作できるグラフィカル・ユーザー・インターフェース(GUI)を採用。
- ・VarioStream シリーズ共通の SRA MP コントローラーを搭載した高性能ブレードサーバーを採用。
- ・対応データフォーマットは、AFP/IPDS(IS/3)、PCL6、「Océ PRISMA Production」連携により、PDF、Postscript に対応。

## < Océ ColorStream 3000 Z シリーズの主な仕様 >

製品名	Océ ColorStream 3200 Z	Océ ColorStream 3500 Z	Océ ColorStream 3700 Z
技術			
印刷方式	ピエゾ式インクジェット(Océ DigiDot ドロップオンデマンド)		
インク種類	水性染料／顔料、プレミアム顔料、InkSafe テクノロジー		
インク滴サイズ	5～12ピコリットル(可変)		
オペレーション	Océ 標準ユーザー・インターフェース		
用紙搬送	ピンレス、タイトウェブ、自動テンションコントロール		
印刷解像度	マルチレベル・ドロップ・モジュレーションによる1200dpi相当		
印刷速度(片面 A4 ページ / 分)	324	505	675
A4月間推奨ページ数	200万～1,000万ページ	400万～1,600万ページ	500万～2,200万ページ
用紙			
印刷幅	6.5～21.25インチ(165～540mm)		
印刷ページ長	3～60インチ(76～1,520mm)		
用紙坪量	60～160 g/m <sup>2</sup>		
用紙種類	プレプリント用紙、インクジェット用紙、レーザー用紙、リサイクル新聞用紙、その他		
リールシャフト	70mm、3インチ、5インチ、6インチ		
寸法・重量			
本体設置寸法(幅 × 奥行)	3,500×1,400mm (1エンジンあたり)		
ロール紙搭載時(幅 × 奥行)	7,600×1,400mm (1エンジンあたり)		
高さ	2,000mm		
重量(用紙含まず)	2,500kg (1エンジンあたり)		
設置環境			
温度	最適範囲 20～26°C、限界範囲 16～29°C		
湿度	最適範囲 40～60%、限界範囲 40～80%		
動作ノイズ	最大 75dB		
ワークフロー			
コントローラー	SRA MP 高性能デュアルコアブレードプロセッサー		
対応データフォーマット	AFP/IPDS(IS/3)、PCL6 (※ : PDL、PostScript、TIFF)		
印刷管理ツール(オプション)	Océ PRISMA Production		
接続形式	ギガビットイーサーネット、10ギガビットイーサーネット		

※ Océ PRISMA Production 経由時

## < Océ VarioStream 7170/7110の主な仕様 >

製品名	Océ VarioStream 7110	Océ VarioStream 7170
技術		
印刷方式	乾式電子写真方式(LED 露光)	
定着方式	フラッシュ定着	
印刷面	片面印刷のみ	
オペレーション	Oce 標準ユーザー・インターフェース	
用紙搬送	ピン送り方式	
用紙供給	スタッカ紙、ロール紙(アンワインダー)	
用紙排出	スタッカー、リワインダー等 TypeI インターフェース後処理機	
印刷解像度	600×600dpi	
印刷速度(A4 ページ／分)	108	172
A4 月間推奨ページ数	3万～30万ページ	5万～50万ページ
用紙		
最大印字幅	17インチ(432 mm)	
ページ長	3～20インチ(76～508mm)	
用紙幅	7～18インチ(178～456mm)	
用紙長	7～20インチ(178～508mm)	
用紙坪量	60～210g/m <sup>2</sup> (標準スタッカー使用時: 60～110g/m <sup>2</sup> )	
用紙種類	プレプリント用紙、圧着紙、ラベル紙、リサイクル用紙、ホイル紙、薄手のプラスチックカード※1、その他	
電源仕様		
電源	200～240 V±10%、47～62Hz、単相	200～240 V±10%、47～62Hz、三相
消費電力(待機時)	最大6.7kVA (0.3kVA)	最大9.1kVA (0.3kVA)
設置環境		
温度	最適範囲 20～26°C、限界範囲 10～30°C	
湿度	最適範囲 40～60%、限界範囲 30～80%	
ワークフロー		
コントローラー	SRA コントローラー	
対応データフォーマット	AFP / IPDS (IS/3)、PCL6 (※2: PDF、PostScript)	
印刷管理ツール(オプション)	Océ PRISMA Production / Océ PRISMA spool	
接続形式	ギガビットイーサーネット	
寸法・重量		
寸法(高さ × 幅 × 奥行)	1,350mm×1,580mm×870mm	
重量	400 kg	

※1 用紙種類は印刷メディアの必要スペックを満たすこと。

※2 Océ PRISMA Production 経由時